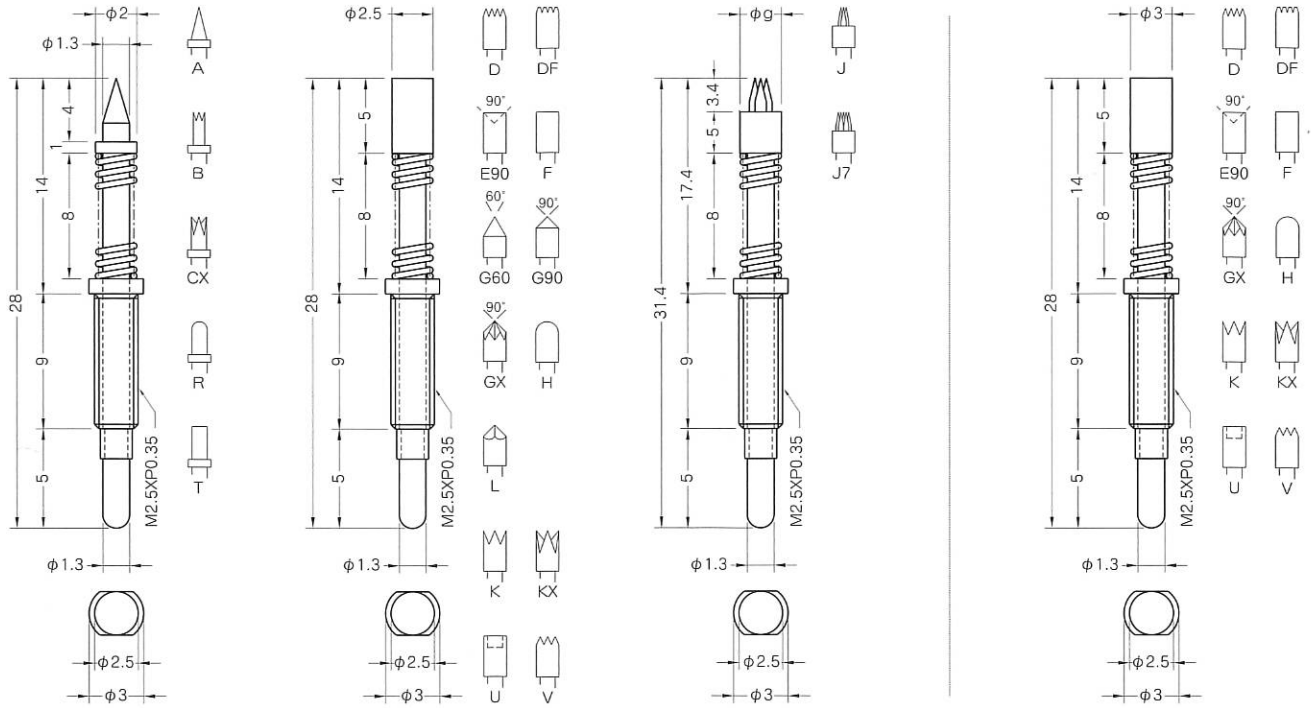


# CPUM30・CPUEM30

# CPUM30S・CPUEM30S

CPUM—金属ブッシュ、耐熱温度200℃以下。安全電流5A。  
CPUEM—樹脂ブッシュ、耐熱温度180℃以下。安全電流5A。



上記記載寸法の単位はmm。先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表 (P262～) のCPM30, CPEM30, CPM30S, CPEM30Sを参照 (CPUM, CPUEMシリーズとしての記載はありません)。

コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPUM30,CPUEM30	SPUS	5	37	81	204	265
CPUM30S,CPUEM30S	SPUH	4.5	93	121	370	540

使用方法	電線の接続方法	適合ターミナル	固定方法	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ターミナルTA30T TA25S</li> <li>ターミナル付電線 (TA30 (S) FF10L50 (A)) (TA30 (S) FF20L50 (A))</li> <li>ピンに直接半田付け</li> </ul>	TA30T (圧着)	M2.5×P0.35 ねじ込み	3.5
		TA25S (半田付)	NUT M2.5 (別売) M2.5ナット止め	4.0

ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22～を参照ください。

注意1：このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブをご検討ください (P241～参照)。但し、耐熱仕様特注品となります。

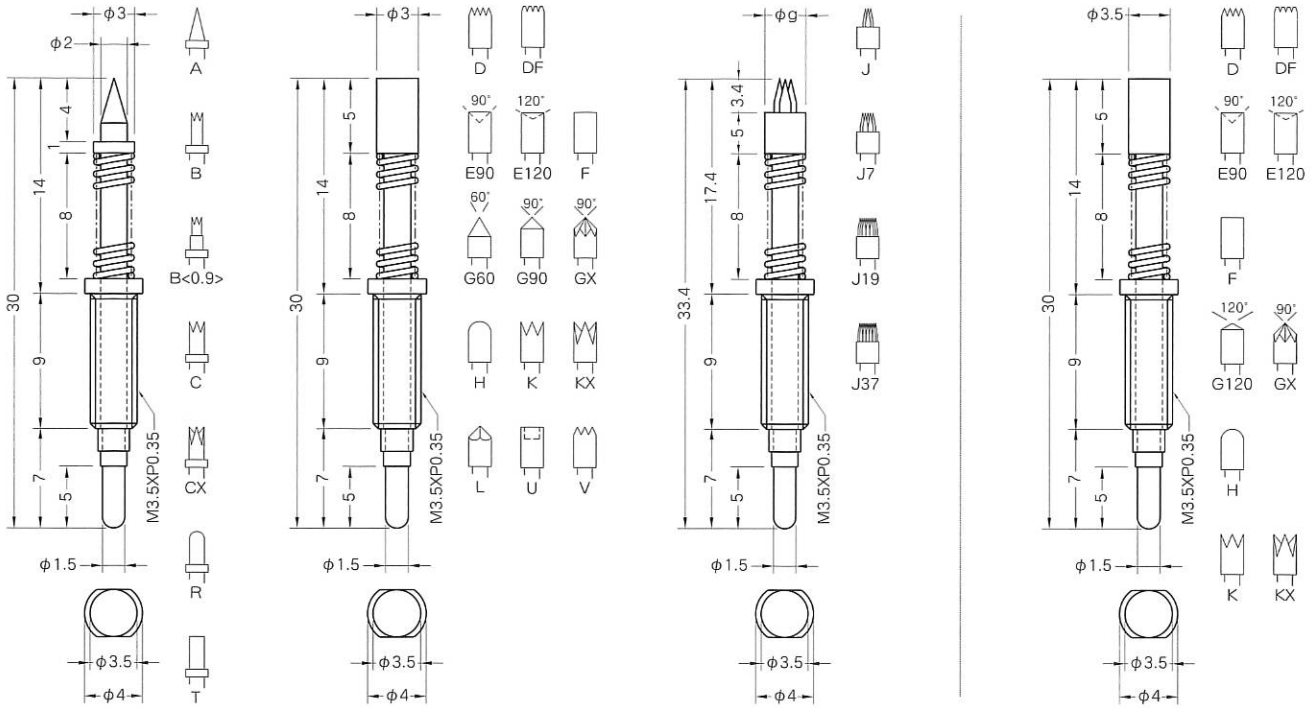
注意2：高温下で使用した場合、ターミナルの保持力が低下することがあります。ターミナルは消耗品と考えてください。

注意3：0℃以下で使用する場合は、結露に注意してください。結露が氷結した場合は、ピンや被測定物を破損することになります。

# CPUM35・CPUEM35

# CPUM35S・CPUEM35S

CPUM—金属ブッシュ、耐熱温度300℃以下。安全電流7A。  
CPUEM—樹脂ブッシュ、耐熱温度200℃以下。安全電流7A。



上記記載寸法の単位はmm。先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表 (P262～) のCPM35、CPEM35、CPM35S、CPEM35Sを参照 (CPUM、CPUEMシリーズとしての記載はありません)。

コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPUM35,CPUEM35	SPUS	5.5	46	106	274	359
CPUM35S,CPUEM35S	SPUH	5	87	148	437	583

使用方法	電線の接続方法	適合ターミナル	固定方法	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ターミナルTA35T</li> <li>ターミナル付電線 (TA35 (S) FF30L50 (A))</li> <li>ピンに直接半田付け</li> </ul>	TA35T (圧着)	M3.5×P0.35 ねじ込み	4.5
			NUT M3.5 (別売) M3.5ナット止め	5.1

ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22～を参照ください。

注意1：このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブをご検討ください (P241～参照)。但し、耐熱仕様特注品となります。

注意2：高温下で使用した場合、ターミナルの保持力が低下することがあります。ターミナルは消耗品と考えてください。

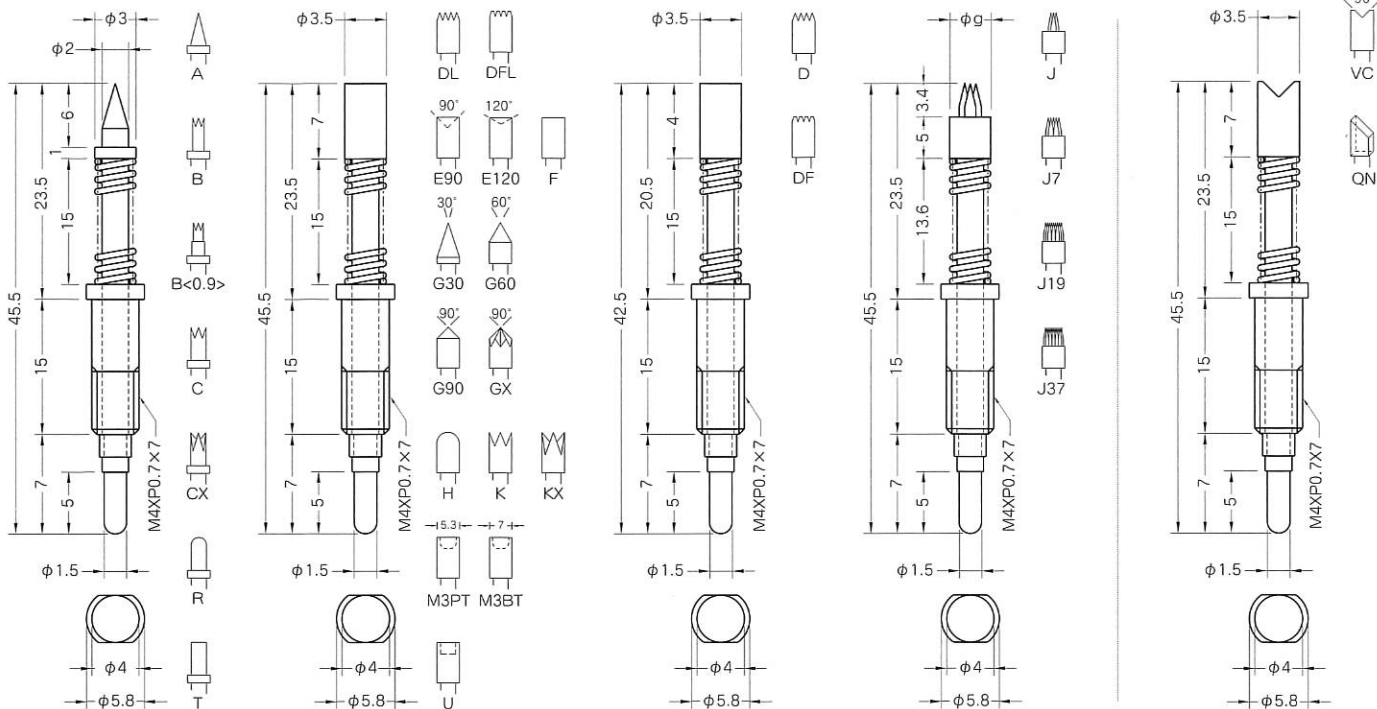
注意3：0℃以下で使用する場合は、結露に注意してください。結露が氷結した場合は、ピンや被測定物を破損することになります。

# CPUM40・CPUEM40

CPUM—金属ブッシュ、耐熱温度300℃以下。安全電流7A。  
CPUEM—樹脂ブッシュ、耐熱温度200℃以下。安全電流7A。

# CPRUM40

(回転防止機構付)



上記記載寸法の単位はmm。先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表 (P262~) のCPM40、CPEM40、CPRM40を参照 (CPUM、CPUEMシリーズとしての記載はありません)。

コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPUM40, CPUEM40 CPRUM40	SPUS	10 (8.6)	50	175 (245)	510 (532)	675

注意：先端形状Jタイプのみ上記表の ( ) 内の値となります。

使用方法	固定方法	電線の接続方法	適合ターミナル	参考取付穴径	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ	NUT M4 (付属品) (M4×P0.7) 	ターミナルTA35T ターミナル付電線 (TA35 (S) FF30L50 (A)) ピンに直接半田付け	TA35T (圧着) 	4.0~4.1	6.3

ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22~を参照ください。

注意1：このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブをご検討ください (P241~参照)。但し、耐熱仕様特注品となります。

注意2：参考取付穴径はあくまでも、参考の数値です。必ず試し穴をあけて最適な工具径と穴径を決めてください。

注意3：高温下で使用した場合、ターミナルの保持力が低下することがあります。ターミナルは消耗品と考えてください。

注意4：0℃以下で使用する場合は、結露に注意してください。結露が氷結した場合は、ピンや被測定物を破損することになります。